

# 会員の「働き方改革」後押し

刈谷会議所が  
労基署などと連携  
宣言事業所に認定証

【刈谷】刈谷商工会議所は13日、刈谷市若松町の刈谷合同庁舎で、「働き方改革推進宣言事業所」の認定証交付式を開いた。刈谷労働基準監督署、刈谷公共職業安定所と連携し、会員事業所の働き方改革を支援することで人材確保と市内商工業の活性化を狙う。こうした取り組みは全国でも珍しいという。

愛知労働局の働き方改革を支援するための特別プロ

グラム「AICHI WISH」に賛同する企業を「働き方改革推進宣言事業所」として募ったところ17社から参加があった。

.....  
太田会頭（後列左）らが参加した認定証交付式



参加企業には、宣言事業所を示す認定証とプレートを贈呈するほか、2019年1月11日に宣言事業所を対象にした合同就職フェアを開催するなど支援していく。

同日開かれた交付式には、太田宗一郎会頭、刈谷労基署の寺部重宏署長、刈谷公共職安の小島康彦所長が出席。宣言事業所を代表して近藤組、小林クリエイト、奥野工業の3社がそれぞれ認定証とプレートを受け取った。

太田会頭は「監督署、職業安定書のご指導のもと、各企業・団体と連携を密にして、会員や地域の期待に応えたい」とあいさつした。